

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330311081	こども表現(音楽Ⅰ) Music for Children I	永津利衣			1	選択	1前期

科目の概要

DP2「専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生に取り組むことができる」に対応し、本科目では、保育士・幼稚園教諭等として求められる音楽表現の基礎的な知識・技能の修得と共に、乳幼児の表現を支えるための感性を豊かにすることと、表現する子どもの理解として、乳幼児の音楽的表現の発達や、遊びや生活の中で表現が生成される過程について学ぶ。授業は、保育現場を想定しながら具体的な実践を通して学んでいくクラス授業と、ピアノ・弾き歌い指導を並行して展開する。

学修内容	到達目標
① 子どもの発達と音楽表現の関係を理解し、活用する。 ② 生活の中の音・音楽と子どもの関わりを読み取る視点を持つ。 ③ 自らの音楽的表現力を高めるとともに、子どもの豊かな表現を受け止める姿勢を身に付ける。 ④ 遊びの中で表現活動を展開するために必要な知識と技術を身に付ける。 ⑤ 保育現場で実践できる鍵盤楽器及び弾き歌いの演奏技術を身につける。	① 子どもの発達と音楽表現の関係を理解し、活用することができる。 ② 生活の中の音・音楽と子どもの関わりを読み取る視点を持つことができる。 ③ 自らの音楽的表現力を高めるとともに、子どもの豊かな表現を受け止める姿勢を身に付けることができる。 ④ 遊びの中で表現活動を展開するために必要な知識と技術を身に付けることができる。 ⑤ 保育現場で実践できる鍵盤楽器及び弾き歌いの演奏技術を身につけることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	表現者として、自ら課題を見つけ解決に向かうことができる（楽曲の解釈）。
	働きかけ力	
	実行力	楽曲の解釈を基に表現の工夫を試み、楽譜を読み取り最後まで自信をもって歌うことができるよう、練習を重ねることができる。
考え抜く力	課題発見力	発表に向けて、演奏技術向上のための課題や、子どものイメージを引き出すための課題などを見つけることができる。
	計画力	
	創造力	発表において自分のイメージや思いが表現できたか振り返ることを通して、新たな表現する姿を描くことができる。
チームで働く力	発信力	自分のイメージや思いを歌や伴奏で表現し伝えるために、練習を重ねることができる。
	傾聴力	先生からの助言を受け止め、表現に活かそうと考えることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	提出期限などのルールを守って行動することができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：①有村さやか他「保育のためのやさしい子どもの歌 弾き歌い・合奏・連弾・合唱」ミネルヴァ書房
 ②大学音楽教育研究グループ「大学ピアノ教本 バイエルとチェルニーによる展開」教育芸術社
 ③木村鈴代「新 たのしい子どものうたあそびー現場で活かせる保育実践ー第二版」同文書院
 ④小栗・横山「〈こどものうた〉ワークブック」みずほ出版
 参考文献：幼稚園教育要領解説 文部科学省、その他、ピアノの進度によって指示する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：専門分野の保育の内容・方法に関する科目の一部である。本科目での学修は、その後に履修する「こども表現（音楽Ⅱ）」「こども表現（音楽Ⅲ）」の基盤となる。また、他の5領域に関する科目や「保育内容総論」等と関連する。
 関連資格・免許：保育士資格、幼稚園教諭一種免許状

学修上の助言	受講生とのルール
・子どもの表現を育む保育者として、自分自身の感性を豊かに広げてほしい。 ・グループでの協働学習が多いため、互いを尊重し合い、自由な表現を認め合っていく。	・科目の性格上、基本的にすべて出席する。ただし、やむを得ない事由による欠席および遅刻・早退等の取り扱いについては、本学の学則などに則って判断する。 ・マナーやルールを守る。 【ピアノ】 ・技術を習得するため、課題曲をこつこつ練習する。爪を切る。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト		0	①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート		30	①		✓	【クラス】 レポート等において、以下の観点について評価する。 ・子どもの発達と音楽表現の関係を理解して、模擬保育の計画の中にその知識・技能が活用されている。【活用】25% ・生活の中の音・音楽と子どもの関わりを読み取る視点が育成されている。【解決】25% ・子どもの豊かな表現を受け止める姿勢が育成されている。【活用】25% ・遊びの中で表現活動を展開するために必要な知識と技術が習得されている。【獲得】25%
					②		✓	
					③		✓	
					④		✓	
					⑤			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		60	①	✓	【クラス】 表現課題の発表等 20 【ピアノ】 発表（模擬保育）30、平常点10 以下の観点について評価する。 ・子どもの発達と音楽表現の関係を理解して、模擬保育が実践されている。【解決】20% ・生活の中の音・音楽と子どもの関わりを読み取る視点が育成されている。【活用】20% ・自らの表現力を高めるとともに、子どもの豊かな表現を受け止める姿勢が育成されている。【活用】20% ・遊びの中で表現活動を展開するために必要な知識と技術が習得されている。【獲得】20% ・保育現場で実践できる鍵盤楽器及び弾き歌いの演奏技術を向上させている。【獲得】20%			
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	主体性：表現者として、自ら課題を見つけ解決に向かうことができる（楽曲の解釈）。 実行力：楽曲の解釈を基に表現の工夫を試み、楽譜を読み取り最後まで自信をもって歌うことができるよう、練習を重ねることができる。 課題発見力：発表に向けて、演奏技術向上のための課題や、子どものイメージを引き出すための課題などを見つけることができる。 創造力：発表において自分のイメージや思いが表現できたか振り返ることを通して、新たな表現する姿を描くことができる。 発信力：自分のイメージや思いを歌や伴奏で表現し伝えるために、練習を重ねることができる。 傾聴力：先生からの助言を受け止め、表現に活かそうと考えることができる。 規律性：提出期限などのルールを守って行動することができる。			
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S(秀) レポート、成果発表、社会人基礎力、積極的な授業参加を総合し、90点以上が取得される。</p> <p>A(優) レポート、成果発表、社会人基礎力、積極的な授業参加を総合し、80～89点が取得される。</p>	<p>B(良) レポート、成果発表、社会人基礎力、積極的な授業参加を総合し、70～79点が取得される。</p> <p>C(可) レポート、成果発表、社会人基礎力、積極的な授業参加を総合し、60～69点が取得される。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<p>クラス：オリエンテーション 科目概要や達成目標、授業方法、評価方法 ・領域「表現」について ・楽典(1) 楽譜の読み方</p> <p>ピアノ：オリエンテーション ・演奏のための基本事項の確認 ・担当教員との打合せ(レベル確認と課題決定など) 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	講義・演習	クラス：子どもの表現の意義について理解できる。 ピアノ：基礎的事項をおおむね習得できる。	<p>クラス (予習) シラバスを読んで、授業概要を確認してくる。 (復習) 周囲で見かけた歌う子どもの様子を記録する。 ピアノ (予習) 自身の演奏に関する段階を確認する(確認シート)。 (復習) 課題曲を弾けるように練習する。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	<p>クラス：歌と伴奏の表現 歌うことの意義、音楽の表現について考える 楽典(2) 2拍子、音の長さ(音符と休符)</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	講義・演習、ディスカッション、	クラス：音楽が表す表情と、音楽を形づくる要素を結びつけて理解することができる。 ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。	<p>クラス (予習) 弾き歌いの課題曲の歌詞とイメージをワークブックに書いてくる。 (復習) 音楽が表す表情と、音楽を形づくる要素の関連をまとめる。 ピアノ (予習) 課題曲を弾けるように練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	<p>クラス：こどもの歌(1) 「ちょうちょう」の歌詞と旋律、ふさわしい音楽表現、子どもの表現活動について考える。 楽典(3) テンポ、音程①</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	クラス：「ちょうちょう」の表現について考えることができる。また、楽典課題が理解できる。 ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。	<p>クラス (予習) 「ちょうちょう」の歌詞とイメージをワークブックに書いてくる。 (復習) 楽典問題の課題に取り組む。 ピアノ (予習) 課題曲を弾けるように練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	<p>クラス：こどもの歌(2) 「こいのぼり」の歌詞と旋律、ふさわしい音楽表現、子どもの表現活動について考える。(ワークブックの使い方を学習) 楽典(4) 3拍子、音程②</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	クラス：「こいのぼり」の表現について考えることができる。また、楽典課題が理解できる。 ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。	<p>クラス (予習) ワークブック「こいのぼり」のページを読んでくる。 (復習) 楽典問題の課題に取り組む。 ピアノ (予習) 課題曲を弾けるように練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	<p>クラス：こどもの歌(3) 「おおきなたいこ」の歌詞と旋律、ふさわしい音楽表現、子どもの表現活動について考える。 楽典(5) 強弱、表情</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	クラス：「おおきなたいこ」の表現について考えることができる。また、楽典課題が理解できる。 ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。	<p>クラス (予習) 「おおきなたいこ」の歌詞とイメージをワークブックに書いてくる。 (復習) 楽典問題の課題に取り組む。 ピアノ (予習) 課題曲を弾けるように練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	<p>クラス：こどもの歌(4) 自分の発表曲の歌詞と旋律、ふさわしい音楽表現について考える。</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	クラス：発表曲の表現について考えることができる。 ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。	<p>クラス (予習) 自分の発表曲の歌詞とイメージをワークブックに書いてくる。 (復習) 楽典問題の課題に取り組む。 ピアノ (予習) 課題曲を弾けるように練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	<p>クラス：こどもの歌(5) 自分の発表曲における子どもの表現活動、導入について考える。</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	演習、ディスカッション 添削によるフィードバック	クラス：発表曲の導入について考えることができる。 ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。	<p>クラス (予習) 自分の発表曲の歌詞とイメージをワークブックに書いてくる。 (復習) 導入の修正に取り組む。 ピアノ (予習) 課題曲を弾けるように練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	<p>模擬保育(発表) クラス：子ども役に向かって導入と表現を行う。 ピアノ：各自の弾き歌い曲を発表する。講評を聞き、動画を見て振り返りを行う。 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	演習	クラス：模擬保育が実施できる。 ピアノ：模擬保育で弾き歌い曲の発表ができる。	<p>クラス (予習) 模擬保育に向けて練習に取り組む。 (復習) 導入について振り返りを行う。 ピアノ (予習) 課題曲を弾けるように練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に、上達に向けて練習する。動画を見ながら視点に沿った振り返りを丁寧に行う。</p>	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	<p>クラス：子どもの表現と保育者子どもの表現の多様さ、保育者の役割について学ぶ。</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	演習、ディスカッション	<p>クラス：子どもの表現、保育者の役割について理解できる。</p> <p>ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。</p>	<p>クラス(予習) 周囲で見かけた歌う子どもの様子を記録する。</p> <p>(復習) 本時の学びをまとめる。</p> <p>ピアノ(予習) 課題曲を弾けるように練習する。</p> <p>(復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	<p>主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性</p>
10	<p>クラス：子どもの発達と音楽的表現① ・0～1歳頃の様子 ・保育者の視点と援助 ・ICTの活用 ・ふれあいうた</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	講義・演習、ディスカッション	<p>クラス：0～1歳児の音楽的発達と保育者の役割についておおむね理解できる。</p> <p>ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。</p>	<p>クラス(予習) 0～1歳頃のふれあいうち遊びについて調べてくる。</p> <p>(復習) 0～1歳頃のふれあいうち遊びを練習する。</p> <p>ピアノ(予習) 課題曲を弾けるように練習する。</p> <p>(復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	<p>主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性</p>
11	<p>クラス：子どもの発達と音楽的表現② ・2～3歳頃の様子 ・保育者の視点と援助 ・ICTの活用 ・歌遊び</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p> <p>歌唱(C)</p>	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	<p>クラス：2～2歳児の音楽的発達と保育者の役割についておおむね理解できる。</p> <p>ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。</p>	<p>クラス(予習) 2～3歳頃の遊び歌について調べてくる。</p> <p>(復習) 2～3歳頃の遊び歌を練習する。</p> <p>ピアノ(予習) 課題曲を弾けるように練習する。</p> <p>(復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	<p>主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性</p>
12	<p>クラス：子どもの発達と音楽的表現③ ・4～5歳頃の様子 ・保育者の視点と援助 ・ICTの活用 ・歌遊び</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	<p>クラス：4～5歳頃の音楽的発達と保育者の役割についておおむね理解できる。</p> <p>ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。</p>	<p>クラス(予習) 4～5歳頃の遊び歌について調べてくる。</p> <p>(復習) 4～5歳頃の遊び歌を練習する。</p> <p>ピアノ(予習) 課題曲を弾けるように練習する。</p> <p>(復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	<p>主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性</p>
13	<p>子どもの歌(6) 自分の発表曲の歌詞と旋律、ふさわしい音楽表現、子どもの表現活動、導入について考える。</p> <p>ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	<p>クラス：発表曲の導入について考えることができる。</p> <p>ピアノ：弾き歌いの演奏技術向上に努力がみられる。</p>	<p>クラス(予習) 自分の発表曲の歌詞とイメージをワークブックに書いてくる。</p> <p>(復習) 導入の修正に取り組む。</p> <p>ピアノ(予習) 課題曲を弾けるように練習する。</p> <p>(復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	<p>主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性</p>
14	<p>模擬保育(発表) クラス：子ども役に向かって導入と表現を行う。</p> <p>ピアノ：各自の弾き歌い曲を発表する。講評を聞き、動画を見て振り返りを行う。</p> <p>市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)</p>	演習 添削によるフィードバック	<p>クラス：模擬保育が実施できる。</p> <p>ピアノ：模擬保育で弾き歌い曲の発表ができる。</p>	<p>クラス(予習) 模擬保育に向けて練習に取り組む。</p> <p>(復習) 導入について振り返りを行う。</p> <p>ピアノ(予習) 課題曲を弾けるように練習する。</p> <p>(復習) レッソンの先生の助言を基に、上達に向けて練習する。動画を見ながら観点に沿った振り返りを丁寧に行う。</p>	90	<p>主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性</p>
15	<p>クラス：小学校との接続、まとめ</p> <p>ピアノ：弾き歌いの演奏技能向上に向けて</p>	オンデマド	<p>クラス：小学校との接続、まとめを行うことができる。</p> <p>ピアノ：演奏技能向上に向けた課題を明らかにすることができる。</p>	<p>クラス(予習) 配布された資料を読む。</p> <p>(復習) 学習したことをまとめる。</p> <p>ピアノ(予習) 演奏技能向上に向けた課題を明らかにする。</p> <p>(復習) レッソンの先生の助言を基に上達に向けて練習する。</p>	90	<p>主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性</p>

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力